

令和7年6月1日施行

熱中症対策が強化されます！

全国の熱中症による死亡災害が3年連続で30人以上となっており、死亡に至る原因の大多数が「初期症状の放置・対応の遅れ」となっています。

また、死亡者の約7割は屋外作業であり、気候変動の影響により、熱中症による死亡災害の更なる増加が懸念されます。

このような状況下から、労働安全衛生規則が改正され、**令和7年6月1日より、以下の熱中症対策が義務化されます。**

WBGT28度以上又は**気温31度以上**の環境下で、
連続1時間以上又は**1日4時間を超えて**実施
が見込まれる作業を行う際に

- 1 { 熱中症の自覚症状がある作業者
熱中症のおそれがある作業者を見つけた者 }

がその旨を報告するための**体制をあらかじめ定め、
関係作業に対して周知**すること。

- 2 { 緊急連絡網
緊急搬送先の連絡先及び所在地 }

等を作成し、**関係作業へ周知**すること。

- { 作業離脱
身体冷却
医療機関への搬送 }

等熱中症による重篤化を防止するために必要な措置の**実
施手順**を作業場ごとに作成し、**関係作業へ周知**すること。

大阪労働局では

「STOP！熱中症 クールワークキャンペーン」

キャンペーン期間：5月～9月（重点取組期間7月）を展開しています。



キャンペーン
実施要項

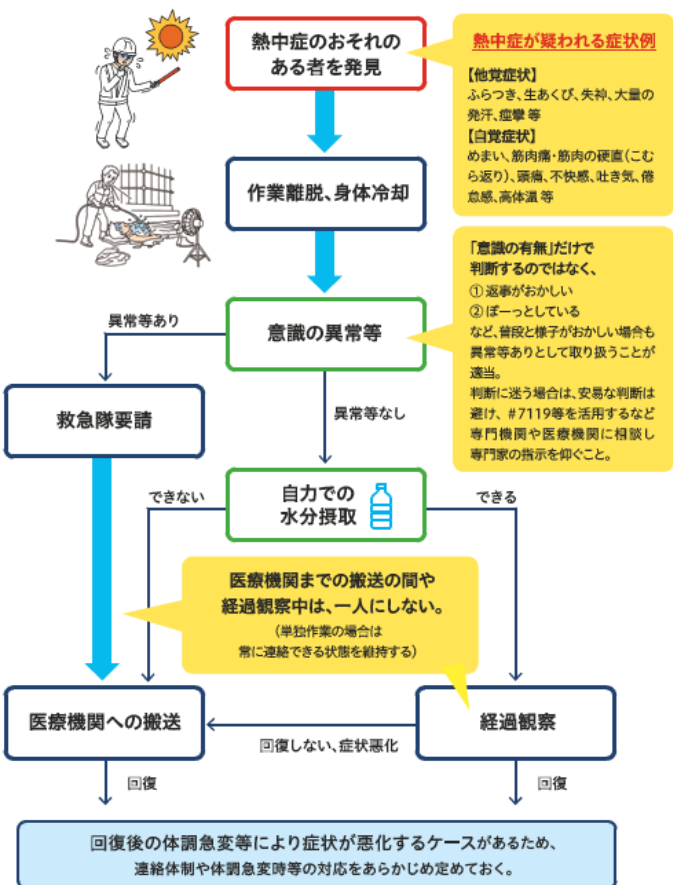


大阪労働局・羽曳野労働基準監督署、大阪南消防局

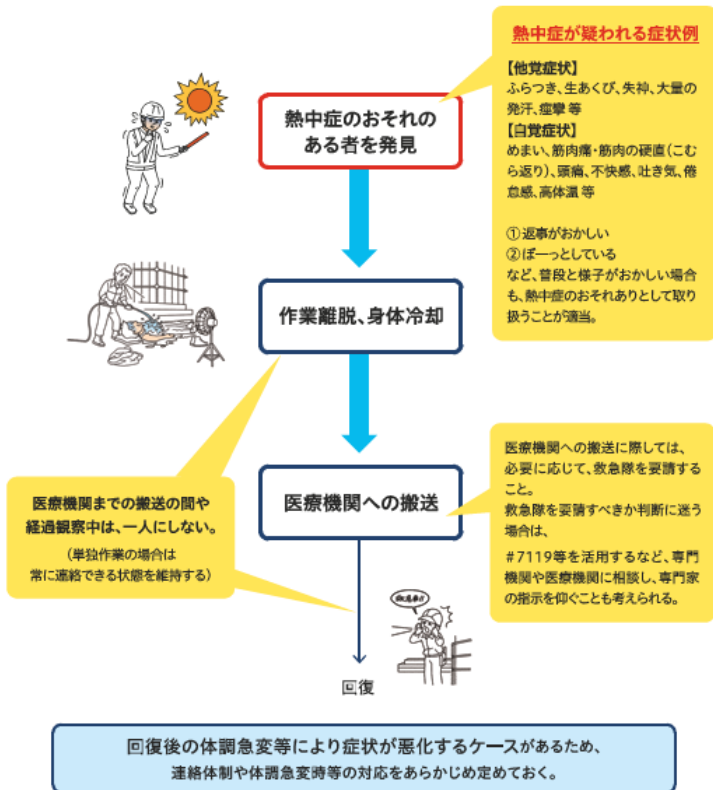
熱中症のおそれのある者に対する処置の例

※これはあくまでも参考例であり、現場の実情にあった内容にしましょう。

【例 1】



【例 2】



以下一つでも当てはまる項目があれば熱中症の疑いあり！

- ① 手のひらが冷たい
- ② 舌が乾いている
- ③ つまんだ皮膚が戻りにくい
- ④ 親指の爪を押して赤みが戻るのが遅い

手の甲の皮膚をつまみ上げて放し
もとに戻るのに2秒以上かかれば「脱水」の疑いあり



高齢者で確認しやすい



**熱中症の予備軍
『隠れ脱水症』のを見つけ方
爪押しでセルフチェック**



手の親指の爪を逆の指でつまむ



つまんだ指を離したとき、白かった爪の色がピンクに戻るのに3秒以上かかれば脱水症を起こしている可能性があります